第 10 課　日本を旅する

行動目標

旅先でいろいろな情報を得て、楽しく快適に旅行することができる。
また、旅の思い出を共有することができる。

チャレンジするタスク＆学習項目

タスク		できること	学習項目
1	見つけた！	自分の興味に合ったツアーを選ぶために旅行についてのパンフレットを読むことができる。	1　～といったら 2　とても～ない 3　～はもちろん 観光地の特徴について説明するときに使われる表現
2	耳でキャッチ	ガイドの説明を聞いて、見どころや注意を理解することができる。	1　～（さ）せていただきます 2　ご・お～いたします 観光ガイドの説明でよく使われる表現
3	こんなときどうする？	場所や状況を思い出しながら電話で忘れ物の問い合わせをすることができる。	1　～つもりだ 2　～ように思う 電話で忘れ物の問い合わせをするときの表現
4	耳でキャッチ	車内放送を聞いて情報を得ることができる。	1　～ております 2　～かねます 車内アナウンスでよく聞くことば・表現
5	伝えてみよう	心に残った旅行について周りの人に紹介することができる。	1　～ことに（は） 2　～だけあって／～だけのことはある 3　～ついでに 旅行の思い出を紹介するときに使うことば・表現
知って楽しむ		鉄道の旅をしよう！	

■　学習者への問いかけ例

話してみよう

・（写真を見ながら）これらの中で行ったところがありますか。どうでしたか。
・旅行に行く前、どうやって情報を見つけましたか。
・これから行ってみたいところがありますか。
・これから行ってみたいところの情報をどうやって見つけたらいいですか。
・観光地へ行って、そこで観光ガイドの説明を聞いたり、観光地へ行くときに電車やバスなどのアナウンスを聞いたりしたことがありますか？

1　見つけた！

タスクをする前に

▹日本語の旅行パンフレットを見たことがありますか。
▹旅行のパンフレットを見るとき、どんな情報を見ますか。

チャレンジした後で

・このツアーはどんなツアーですか。
・屋久島はどんな島ですか。
・屋久島は何がいいですか。
・このツアーではどんなことをしますか。
・縄文杉を見るにはどのくらいかかりますか。
・縄文杉はどんな木ですか。
・縄文杉を見たときの感動はどのようなものだと言っていますか。
・白谷雲水峡には何がありますか。
・このツアーでは、白谷雲水峡を歩くとき、人々がどうなると言っていますか。
・このパンフレットでは屋久島には何があると言っていますか。
・このツアーではトレッキングの他にどんなことが楽しめますか。

学習項目へ向けて

1．～といったら
屋久島の自然の豊かさを紹介している人は、その豊かさについて、他のところの自然と比べて、どう思っていますか。
2．とても～ない
縄文杉を見たときの感動は言葉で表現できますか。
3．～はもちろん／～はもとより
屋久島にあるのは豊かな森だけですか。

>>>観光地の特徴について説明するときに使われる表現
観光地の特徴を説明するとき、どんな表現がよく使われていますか。

2　耳でキャッチ

タスクをする前に

▹旅行に行ったときガイドさんの説明を聞いたことがありますか。ガイドさんの説明を聞くといいことは何ですか。

▹日本のお城を見たことがありますか。

▸名古屋城は何が有名か知っていますか。

チャレンジをした後で

・ガイドさんは名古屋城を説明する前に、どんなことを話しましたか。
・ガイドさんはこれから１時間、何をしますか。
・ガイドさんは「名古屋城についてご説明します」と言っていましたが、誰が名古屋城の説明をしますか。
・名古屋城は誰がいつ建てましたか。
・名古屋城は日本で有名なお城ですか。
・名古屋の人々は名古屋城をどう思っていますか。
・名古屋城はどうして焼けたのですか。
・名古屋城の天守閣は焼けた後、もう一度建てられましたが、いつ建てられましたか。
・天守閣の上に何がありますか。それはどんな物ですか。

学習項目へ向けて

１．～（さ）させていただきます
ガイドさんは見学する人々のためにこれから１時間案内をします。それをどう言っていますか。

２．ご・お～いたします
ガイドさんは見学する人々のために名古屋城について説明をします。「説明します」と「ご説明します」とでは何が違うと思いますか。

>>>観光ガイドの説明でよく使われる表現
観光ガイドさんが、お客さんに安全に楽しく観光してもらうために、よく使っている表現があります。どんな表現を聞いたことがありますか。

3　こんなときどうする？

タスクをする前に

▹旅行中、レストランや博物館などに忘れ物をしたことがありますか。そのとき、どうしましたか。

チャレンジをした後でサンプルを聞いたり見たりしながら

・パクさんは最初にレストランの人に何と言っていましたか。
・パクさんはカーディガンをかばんに入れましたか。
・パクさんのカーディガンはどんなカーディガンですか
・パクさんは食事をしたとき、どの辺りに座っていましたか。

・そのとき、カーディガンをどこに置いて、それからどうなったと思っていますか。
・パクさんのカーディガンはありましたか。
・パクさんはレストランへカーディガンを取りに行けますか。
・パクさんはレストランの人に忘れたカーディガンをどうしてほしいと言っていますか。

学習項目へ向けて

1．～つもりだ

パクさんは最初にカーディガンがどこにあると思っていましたか。それをどう店員に話していましたか。

2．～ように思う

パクさんはカーディガンをいすにかけたとはっきり覚えていますか。それをどう店員に話していましたか。

>>>電話で忘れ物の問い合わせをするときの表現

お店に忘れ物をしたとき、何と言って、店の人に話しますか。自分がはっきり覚えていない場合、どのように話したらいいと思いますか。

4　耳でキャッチ

タスクをする前に

▹電車のアナウンスにどんなものがありますか。

チャレンジをした後で

・この車内アナウンスでは最初にどんなことを言っていますか。
・この列車はどこへ行く列車ですか。
・この列車にはどんな席がありますか。
・指定席は何号車から何号車までですか。
・この列車の中ではどんなサービスがありますか。
・次の駅には何時に着くと言っていますか。
・車内でたばこを吸いたい人はどうすればいいですか。
・席で電話をかけてもいいですか。
・「なお」はどういう意味だと思いますか。
・自由席から指定席へ座席を変えることができますか。それはどうしてですか。

学習項目へ向けて

1．～ております

４号車から７号車までが座席指定席になっていることを、アナウンスではどんな言い方をしていますか。

2．～かねます

今日、空いている指定席はありますか。自由席から指定席へ変えることができないことをアナウンスではどのように言っていますか。

>>>車内アナウンスでよく聞くことば・表現

新幹線や遠くへ行く電車の中でどんなアナウンスがあると便利だと思いますか。アナウンスの中で使うことばや表現を見てみましょう。

5 伝えてみよう

タスクをする前に

▹今までどんなところへ旅行に行きましたか。

チャレンジした後でサンプルを聞いたり見たりしながら

・この人はどこへ行きましたか。
・この人はどうして天気が心配でしたか。実際はどうでしたか。
・どうしてこの人は松山へ行きましたか。
・松山に着いて、すぐに何をしましたか。
・温泉はどんな様子でしたか。
・この人は温泉に入ったとき、どうしてうれしかったですか。
・温泉に行ってからどうしましたか。
・この人はこの旅行がどんな旅行だったと言っていますか。

学習項目へ向けて

1．～ことに

この人が松山に着いたとき、天気はどうでしたか。この人はこの天気をどう思いましたか。

2．～だけあって／～だけのことはある

この温泉にはたくさんの観光客がいましたが、この人はどうしてだと思っていますか。

3．～ついでに

この人が行きたかったところはどこですか。それからどこへ行きましたか。

>>>旅行の思い出を紹介するときに使うことば・表現

チャレンジで話した旅行の思い出を、聞いている人にもっとわかりやすく楽しく聞いてもらえるように、どんなことばを使ったらいいでしょうか。

■ 留意点

話してみよう

ここで話すときに、カラーの写真があるともっとイメージがしやすいです。ここの写真のうち、松島を除いた５か所は、このあとのタスクで扱う観光地です。

この写真の場所以外でも行ったことがある場所があればその場所やその時の経験を紹介してもらうのもいいです。学生同士で質問し合ったり、行ってみたい場所について理由を話してもらったりして、行ってみたいという気持ちになってもらえるようにやりとりできたらいいです。そして、旅行する前にはどうしますか、などと話を進めるといいでしょう。

チャレンジ！

1

旅行で行ってみたいところのパンフレットから自分の興味にあった情報を得るタスクです。どこに必要な情報が書いてあるかを読み取ることがポイントです。屋久島のパンフレットや縄文杉や白谷雲水峡などのカラー写真などを一緒に見ながら読むとわかりやすくなります。

2

名古屋城を見学する前に、ガイドさんが話す名古屋城の説明を聞いていると言う状況です。チャレンジする前にガイドさんは訪れた人たちにどんなことを話すかを学習者に予想してもらうと、ガイドさんの説明の聞きどころがわかりやすくなります。

3

ここは旅行の途中で忘れ物をしたことを思い出し、問い合わせをするタスクです。ロールプレイの前に、学生にレストランに電話をしたとき自分のことや電話をした理由をどう話すか、カーディガンを椅子に掛けたかどうかはっきり覚えていないことを、どう話したらいいかなどを教師が問いかけてみるといいです。

4

ＣＤを聞く前に、電車の中で流れる車内放送ではどんなことが案内されているかを学習者に問いかけてみると、学習者はアナウンスの内容を想像することができ、理解がしやすくなるでしょう。

5

何をどんな順に話したらいいかを教師や学習者同士で問いかけて、学習者に考えてもらうようにします。

使ってみよう

1

観光地の特徴や見どころの強調表現が読み取れるかがポイントです。「１．～といったら」の例文は「形容詞語幹＋さ」という形ですが、このほか、「感動、景色、驚き」といった名詞を使った例もあるので、学習者に紹介をしてください。「観光地の特徴について説明するときに使われる表現」の言葉を使って、観光地の特徴を説明する典型的な文を取り上げて、その文の前半と後半をマッチング形式にして結び合わせるワークシートを作るなどすると、いいです。

「観光地の特徴について説明するときに使われる表現」は、観光地の特徴を説明する典型的な文を取り上げて、その文の前半と後半をマッチング形式にして結び合わせるワークシートを作るなどすると、いいです。

2

「１．～（さ）せていただきます」は使役形の復習をしてから練習に入るとスムーズなようです。学習者は「～させていただきます」の行為者を混乱してしまうことがあるので、誰が行為者なのか確認しておくといいでしょう。「２．ご・お～いたします」は『できる日本語初中級』７課ＳＴ１で「ごＮします／おＶマス形 - ます・します」の形で学んだ謙譲語との違いを明確化すると分かりやすくなります。

「観光ガイドの説明でよく使われる表現」は、注意の表現と案内のときの表現を分けたほうが分かりやすくなります。

3

チャレンジした後は、「はっきり覚えていない」ことをうまく表現できていたかどうかを問いかけてみるといいです。サンプルを参考にして、店に忘れものをしたとき、店の人にどのような順で話したらいいか学習者に考えてもらいます。『できる日本語初中級』５課ＳＴ１で、交番に行って忘れた物の状況を説明することは学習しています。

4

「１．～ております」と「～ています」や「２．～かねます」と「～できません」の違いを明確化すると理解しやすくなると思います。

5

「旅行の思い出を紹介するときに使うことば・表現」には、観光地へ行って経験したことで印象に残ったことを表現するために必要なことばや表現が入っています。

やってみよう

1

日光東照宮、いろは坂、華厳の滝などの写真を見てから読むとイメージしやすいです。どんなツアーなのかがわかるように、教師から問いかけをしながら読んでいくと、理解しやすいでしょう。

2

聞く前に、知床国立公園内にあるフレペの滝の写真とその公園の地図を見ておくと、ガイドの説明が聞きやすくなります。

3

ここではスマートフォンについて店に問い合わせていますが、ほかにも学習者が持っている物を使って問い合わせてみてもいいでしょう。

4

動画サイトなどにはいろいろな鉄道会社の車内アナウンスがあるので、活用することができます。学習者が住んでいる地域の列車や有名な観光地などの路線のアナウンスなどもおもしろいと思います。

5

話したことを旅行記にまとめて、冊子を作ることもできます。手書きでもいいですが、PC を用いて自分が書いた文章を打ってもいいでしょう。その旅行での写真があると楽しい旅行記になります

知って楽しむ

ここでは日本の鉄道の旅の紹介をしている文章を読みます。読む前に、本文中に出てくる大井川鉄道の大井川線で実際に走っているＳＬやその車内の様子、さらに、トロッコ列車、登山鉄道などの写真を用意して見せるとより楽しくこの文章を読めるでしょう。読んだ後で、国の鉄道の旅での楽しみなどを紹介してもらうといいです。

できる！

友達と実際に旅行の計画を立てて旅行に行きます。旅行と言っても、観光地で宿泊するような旅行だけはではなく週末などに行ける日帰り旅行などでもいいです。その旅行の後で、そこで撮った写真やパンフレットを見せながら、心に残ったエピソードをクラスメイトに楽しく紹介できるといいです。